

【短報】伊豆大島からムナビロツヤドロムシを記録

ムナビロツヤドロムシ *Elmomorphus brevicornis* Sharp, 1888 は、神戸産をもとに記載されたドロムシ科の甲虫である、名義タイプ亜種が本州、隠岐、四国、九州（佐藤, 1985; 藤本・出嶋, 2005; 林・島田, 2006）、奄美大島産をもとに記載された別亜種 ssp. *amamiensis* Nomura, 1959 が同島のほかに徳之島、沖縄島から知られている（Satô, 1965）。

筆者らは、伊豆大島において本種の生息を確認しているため報告する。

12exs., 東京都大島町泉津原野 [N34°43'15" E139°25'37"], 1. X. 2012; 20exs., 東京都大島町元町津倍付 [N34°45'60" E139°22'25"], 2. X. 2012, いずれも亀澤採集。

伊豆大島および伊豆諸島初記録にあたる。琉球亜種を除けば、本種の島嶼部からの記録は少なく、隠岐（林・島田, 2006）、対馬（佐藤, 1970; 吉富, 1996）から知られるのみだった。対馬産に関しては亜種決定はなされていない。今回、大島から見つかったものは、名義タイプ亜種に含まれる個体群と判断された。

注目すべきは確認状況で、全個体が林縁の比較的乾燥した落葉層のシフティングにより採集された。確認された2地点は直線距離にして10km近く離れており、両地点とも目の届く範囲には水系らしいものは存在していなかった。林床からは同時にアリヅカムシ類やオオシマオチバゾウムシ *Otibazo oshimaensis* Morimoto et Miyakawa, 1985 などの森林の落葉層から見つかる種が得られたものの、ほかの水生種または湿地性種も確認されなかった。採集地点の付近には、本種を誘引するような人工的な照明も存在していなかった。

本種は一般に流水または止水域から得られ、陸上からの確認としては灯火に飛来したものが得られるのが普通である。ただし、本科の多くは真正の「水生甲虫」と定義され得るが、もっと広範囲

から確認される種もあり、またその生活史について公刊されたものはほとんどないという（Kodada and Jäch, 2005）。

本種の断片的な生態に関しては、飼育下での事例として、幼虫期に水中から陸上への移動が行われるという報告がある（林・門脇, 2008）。

伊豆大島における今回の確認状況から推測すると、成虫期にも一定期間、水系から離れて生活する時期があると考えられるが、詳細は不明である。本種のこのような生態がほかの地域でも見られるのか、水域またはその周辺を生息環境とする本種にとって、このような生態にどのような意味があるのか興味をもたれるところである。

末筆ながら、文献入手のためにお手を煩わせた藤本博文氏（香川県）、林成多博士（ホシザキグリーン財団）、種々ご教示をくださった吉富博之博士（愛媛大学ミュージアム）に深謝する。

なお、今回の伊豆大島での調査は、科研費（24510333；研究代表者：小島弘昭）の助成を受けて行われた。

引用文献

- 藤本博文・出嶋利明, 2005. 香川県で採集されたヒメドロムシ類. へりぐろ, (26): 45-52.
- 林 成多・門脇久志, 2008. 鳥取県大山山麓の河川に生息する水生甲虫類 II. ホシザキグリーン財団研究報告, (11): 269-286.
- 林 成多・島田 孝, 2006. 鳥取県東部および隠岐諸島のヒメドロムシ類. ホシザキグリーン財団研究報告, (9): 127-143.
- Kodada, J. and M. A. Jäch, 2005. Dryopidae Bilberg, 1820. Kristensen, N. P., Beutel, R. G. (eds.) in Handbook of Zoology, Coleoptera, Beetles, Vol. 1: 496-508.
- Nomura, S. 1959. Notes on Japanese Dryopidae (Coleoptera). II. Tôhō-Gakuhô, 9: 33-38, 1pl.
- Satô, M. 1965. Dryopoidea of the Ryukyu Archipelago, I. Journal of the Nagoya Women's College, (11): 86-94.
- 佐藤正孝, 1970. 対馬の水生甲虫類. Bulletin of the Japan Entomological Academy, 5(1): 25-29.
- 佐藤正孝, 1985. ドロムシ科, pp. 433-434. 上野俊一・黒澤良彦・佐藤正孝編著, 原色日本甲虫図鑑 (II), 保育社.
- Sharp, D. S. 1888. XXXI. Descriptions of some new Coleoptera from Japan. The Annals and Magazine of Natural History, (6)2: 242-245.
- 吉富博之, 1996. 対馬のドロムシ類. 甲虫ニュース, (115): 9.

（亀澤 洋 350-0825 川越市月吉町 32-17）

（野村周平 国立科学博物館動物研究部）

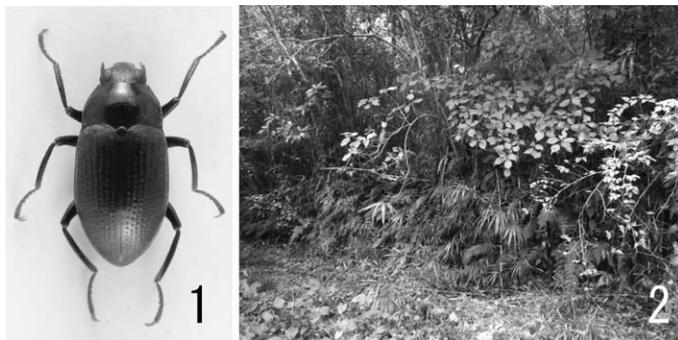


図1. ムナビロツヤドロムシ（伊豆大島産）。図2. 確認環境（大島町元町）。